

りそな経済フラッシュ

(協調介入後のドル/円の下値を考える)

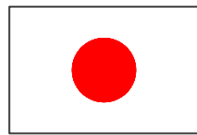
2026年8月7日
 りそなHD 市場企画部
 担当：苅谷

- ▶ 日米協調介入によりドル/円は急落したものの、その後は下げ渋る展開となっている。
- ▶ 今回の介入は急速な円安の是正が目的の為、当局が企業業績を毀損するほどの円高を望んでいないとすれば、152円程度がドル/円の一つの下値目途と予想。

1. 政治的な思惑

今回の介入の背景は日米双方の政治的利害の一致と考えられる。

【日米双方の思惑】



日本の思惑

輸入インフレ抑制

円安による輸入物価上昇を抑えたい
 エネルギー・食料等の家計負担軽減



米国の思惑

金利上昇抑制

日本発の円安・金利上昇の波及を抑制
 米金利の一段の上昇を回避

利害一致

過度な円安是正

日米協調介入

2. 152円台が一つの目途か

今回の介入は政治的な思惑を背景とした急速な円安の是正が目的。
 企業の想定為替レートを踏まえると、152円台は当局が許容し得る一つの水準と予想する。

【ドル/円と想定為替レート】



出所：日銀短観, Bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。